

- ・ **第1回＜概要＞編** 2025年2月28日金曜日20時～ 第1回無料 見逃し配信あり
- ・ **第2回＜聴く（聴覚的理解）＞編** 2025年3月7日金曜日20時～
- ・ **第3回＜話す（呼称・語想起）＞編** 2025年3月14日金曜日20時～
- ・ **第4回＜話す（復唱）＞編** 2025年3月21日金曜日20時～
- ・ **第5回＜読む（読解）＞編** 2025年3月27日金曜日20時～
- ・ **第6回＜読む（音読）＞編** 2025年4月4日金曜日20時～
- ・ **第7回＜書く（書称・書取）＞編** 2025年4月11日金曜日20時～
- ・ **第8回＜言語発達 構音発達＞編** 2025年4月18日金曜日20時～
- ・ **第9回＜総説＞編** 2025年4月25日金曜日20時～

各回 60分程度 ・ 事前資料配布あり（各セミナー2日前） ・ 見逃し配信あり

料金: 各回 1,000円（3月1日正午まで）以降 1回2,000円

8回パック:7,500 円（一括払いでお得！）（3月1日正午まで）以降15,000円

第1回明日から実践できるロゴジェンモデル

2025/2/28 20時～

言語機能を考える上で、重要なロゴジェンモデルについて
「明日から実践できる」内容のセミナーです

本当に基礎から学びたい方や初学者向けのセミナーです

言語聴覚士学びの場研究会 佐藤俊彦（言語聴覚士）
（経営法学学士）（福祉社会科学修士）



ST23年目 回復期→急性期→回復期→大学教員

その他の情報はホームページを

<ロゴジェンとの出会い>

専門学校で「音読と読解は違うんだ!!」

「音読は意味が分かってなくてもできるんだ!!」

失語症臨床で「インプットのコントロール次第でアウトプットは変わるんだ!!」

「内言語のコントロールはSTの腕次第!!」

アカデミックなセミナーは多いけど、もっと極初歩のセミナーは少ないな、、、

「簡単なことは簡単に」 「難しいことも簡単に」を意識したセミナーを
自分でやろう!!

学歴

平成12年 3 月福岡大学法学部経営法学科卒業 （法学学士）

平成15年 3 月学校法人高木学園 福岡国際医療福祉学院言語聴覚学科卒業

平成27年3月 大分大学大学院福祉社会科学研究科福祉社会科学専攻 修了（福祉社会科学修士）

職歴

平成15年4月 医療法人畏敬会 井野辺病院 リハビリテーション部

平成24年 4 月 日本赤十字社 大分赤十字病院 リハビリテーション科部

平成28年 4 月 社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院リハビリテーション部

令和 2 年 4 月 学校法人西大和学園 大和大学保健医療学部総合リハビリテーション学科言語聴覚学専攻

令和 5 年 4 月 学校法人西大和学園 大和大学保健医療学部総合リハビリテーション学科言語聴覚学専攻 准教授

令和6年 4 月 言語聴覚士学びの場研究会 設立

資格・社会活動（一部抜粋）

平成21年10月 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会会員認定士（第180092号）（平成26年9月まで）

平成24年8月 がんのリハビリテーション研修終了（第24年2-019号）

平成25年4月 大分県「自立支援型通所サービス生活機能向上支援マニュアル」作成委員会委員（平成26年3月まで）

平成26年4月 一般社団法人日本言語聴覚士協会評議員（平成28年3月まで）

平成27年4月 公益社団法人大分県言語聴覚士協会会長（平成29年3月まで）

平成29年1月 回復期セラピストマネージャー（認定番号 0761）

平成30年4月 大分県回復期リハビリテーション連絡協議会 セラピスト委員会委員長（令和2年3月まで）

学術活動（一部抜粋）

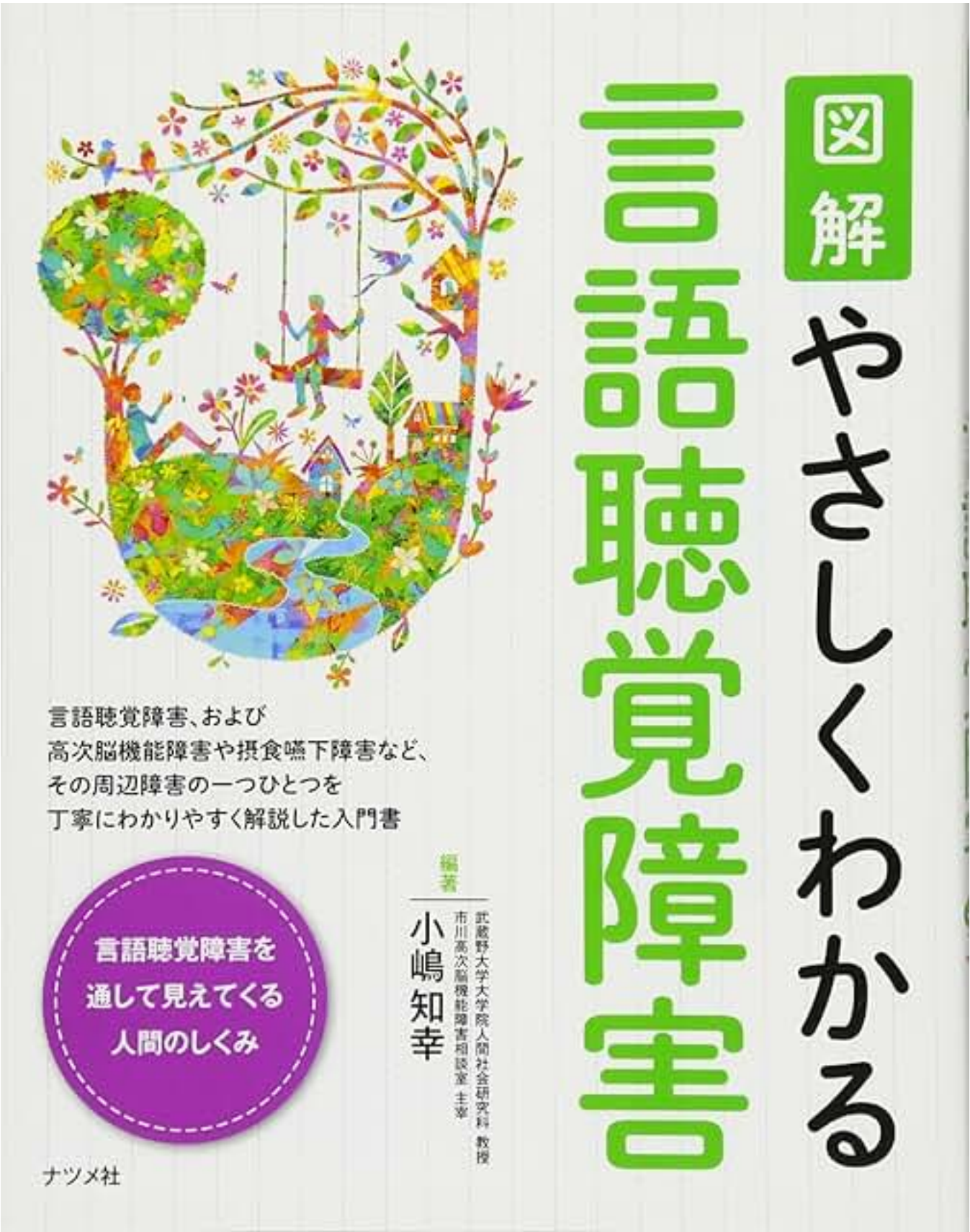
自動車運転評価 社会参加 回復期リハビリテーション

- ・「高次脳機能障害者に対する自動車運転リハビリテーション CARDの紹介（査読付き）」大分県リハビリテーション医学会 5 巻
- ・「脳損傷者の高次脳機能障害に対する自動車運転評価の取り組み—自動車学校との連携による評価CARDについて（査読付）」
「総合リハビリテーション」第36巻10号
- ・「社会リハビリテーションと言語聴覚士による失語症のある人への社会参加支援（査読付き）」
「福祉社会科学」第12巻 大分大学大学院福祉社会科学研究科
- ・「大分県の回復期リハビリテーション病棟に従事するリハビリテーション専門職の社会参加と社会参加支援の認識（査読付き）」
「大和大学研究紀要」第7巻 保健医療学部編
- ・「回復期リハビリテーション病棟における嚥下リハビリテーションへの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響（査読付き）」
「総合リハビリテーション」第49巻第10号

令和6年4月 言語聴覚士学びの場研究会 設立

- ・ 臨床相談 研究相談（主に質的研究）
- ・ キャリア相談（就職斡旋なし）
- ・ オンラインセミナー（初学者向け）
- ・ 言語聴覚士国家試験対策（個別相談 オンラインセミナー 国試模試作問）

「簡単なことは簡単に」 「難しいことも簡単に」



失語症学 第3版

シリーズ監修

藤田郁代 国際医療福祉大学大学院教授・医療福祉学研究科言語聴覚分野

編集

藤田郁代 国際医療福祉大学大学院教授・医療福祉学研究科言語聴覚分野

立石雅子 一般社団法人 日本言語聴覚士協会・副会長

菅野倫子 国際医療福祉大学准教授・成田保健医療学部言語聴覚学科

執筆（執筆順）

藤田郁代 国際医療福祉大学大学院教授・医療福祉学研究科言語聴覚分野

井原浩子 東京造形大学名誉教授

松田 実 満山会医療福祉グループ顧問・いずみの杜診療所

永井知代子 帝京平成大学教授・健康メディカル学部言語聴覚学科

菅野倫子 国際医療福祉大学准教授・成田保健医療学部言語聴覚学科

小野久里子 国立障害者リハビリテーションセンター学院言語聴覚学科

佐藤睦子 総合南東北病院神経心理学研究部門

水田秀子 藤井会リハビリテーション病院リハビリテーション部

目黒祐子 東北医科薬科大学病院リハビリテーション部言語心理部門

田村 至 北海道医療大学教授・リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科

森岡悦子 大阪保健医療大学客員教授

能登谷晶子 福井医科大学客員教授・保健医療学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻

藤原加奈江 東北文化学園大学教授・医療福祉学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻

春原則子 目白大学教授・保健医療学部言語聴覚学科

遠藤佳子 東北大学病院リハビリテーション部

新貝尚子 NTT 東日本関東病院リハビリテーション医療部

阿部晶子 国際医療福祉大学教授・保健医療学部言語聴覚学科

鈴木匡子 東北大学大学院教授・医学系研究科高次機能障害学分野

小森規代 国際医療福祉大学講師・保健医療学部言語聴覚学科

船山道隆 足利赤十字病院神経精神科・部長

立石雅子 一般社団法人 日本言語聴覚士協会・副会長

熊倉真理 社会医療法人緑泉会米盛病院リハビリテーション課

吉畑博代 上智大学大学院教授・言語科学研究科言語学専攻

内田信也 国際医療福祉大学教授・成田保健医療学部言語聴覚学科

奥平奈保子 東京都リハビリテーション病院リハビリテーション部言語療法心理科

中村 光 岡山県立大学教授・保健福祉学部現代福祉学科

坊岡峰子 県立広島大学教授・保健福祉学部保健福祉学科コミュニケーション障害学コース

吉田 敬 愛知淑徳大学教授・健康医療科学部医療貢献学科言語聴覚学専攻

村西幸代 君津中央病院医療技術局リハビリテーション科言語聴覚室

東川麻里 北里大学准教授・医療衛生学部リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻

小嶋知幸 武蔵野大学大学院教授・人間社会研究科

種村 純 川崎医療福祉大学・特任教授



言葉と脳と心

失語症とは何か

山鳥 重

失語症研究の
第一人者が考えてきた
「ことばとは何か？」

講談社現代新書

初学者向け

家族説明にも

医学書院

学問的

臨床的

探究的

失語症のモデルではなく、単語の情報処理システム (ことばにまつわるリハに利用可能)

logo = 単語 genus = 生まれる

中村光先生のロゴジェンモデルを一部改変

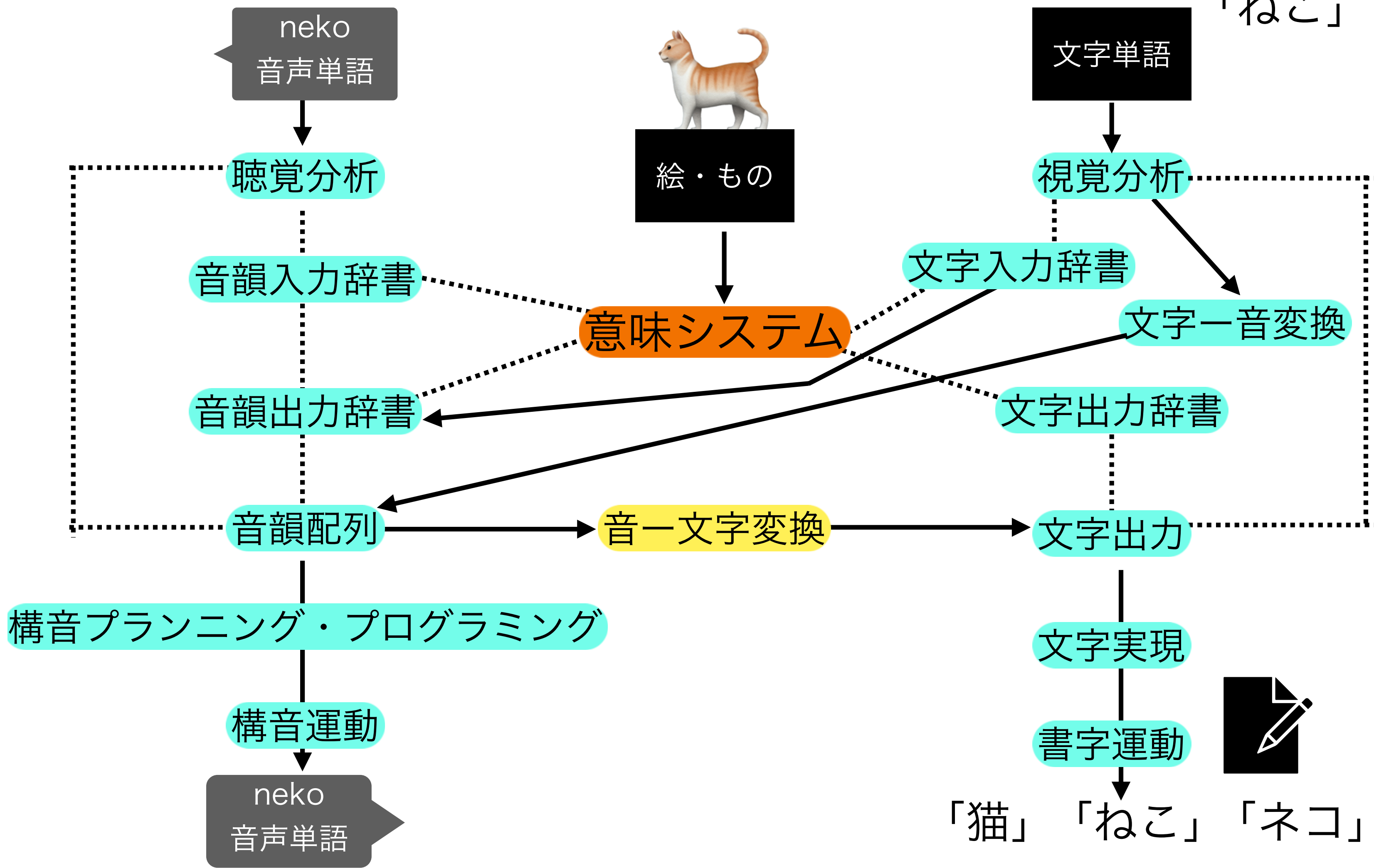
「猫」 「ネコ」
「ねこ」

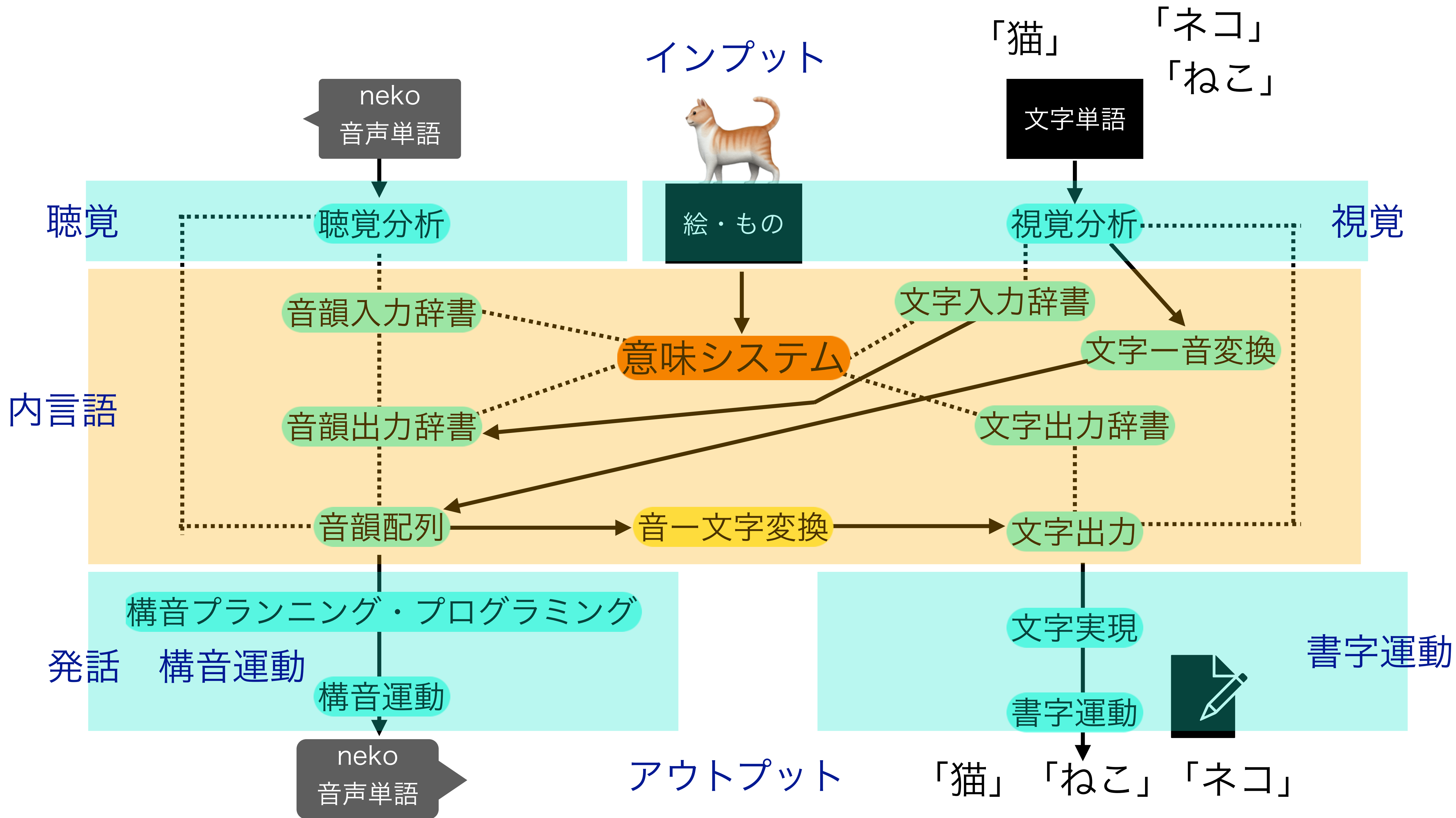
.....
双方向性の情報の流れ

—————→
一方向性の情報の流れ

バッファ = 緩衝材

レキシコン = 「語彙ないし辞書」
(岸本 2019)

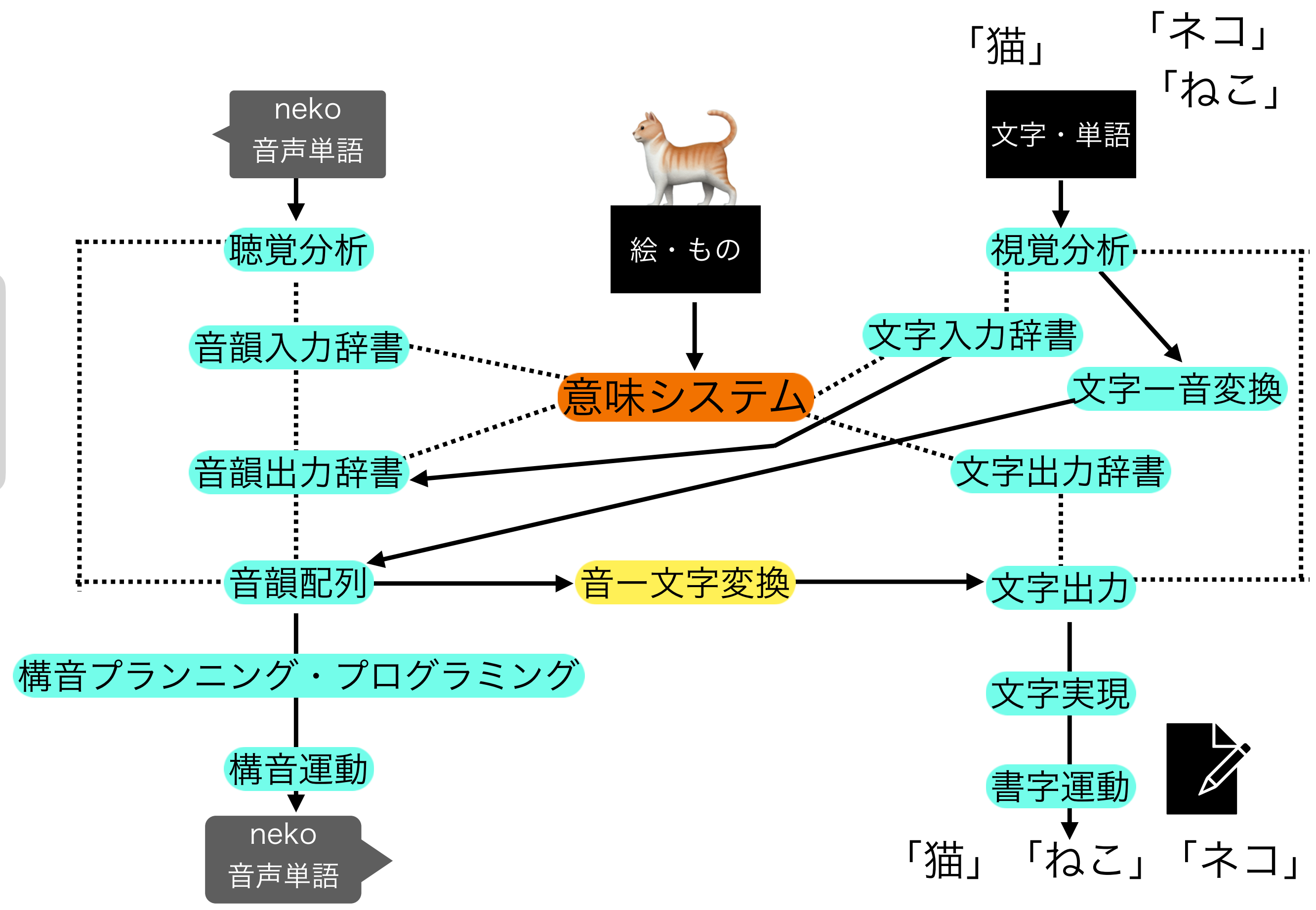




単語の情報処理に関わるロゴジェンモデル以外の認知機能

コンテキストシステム

文脈・背景
↑
語用論

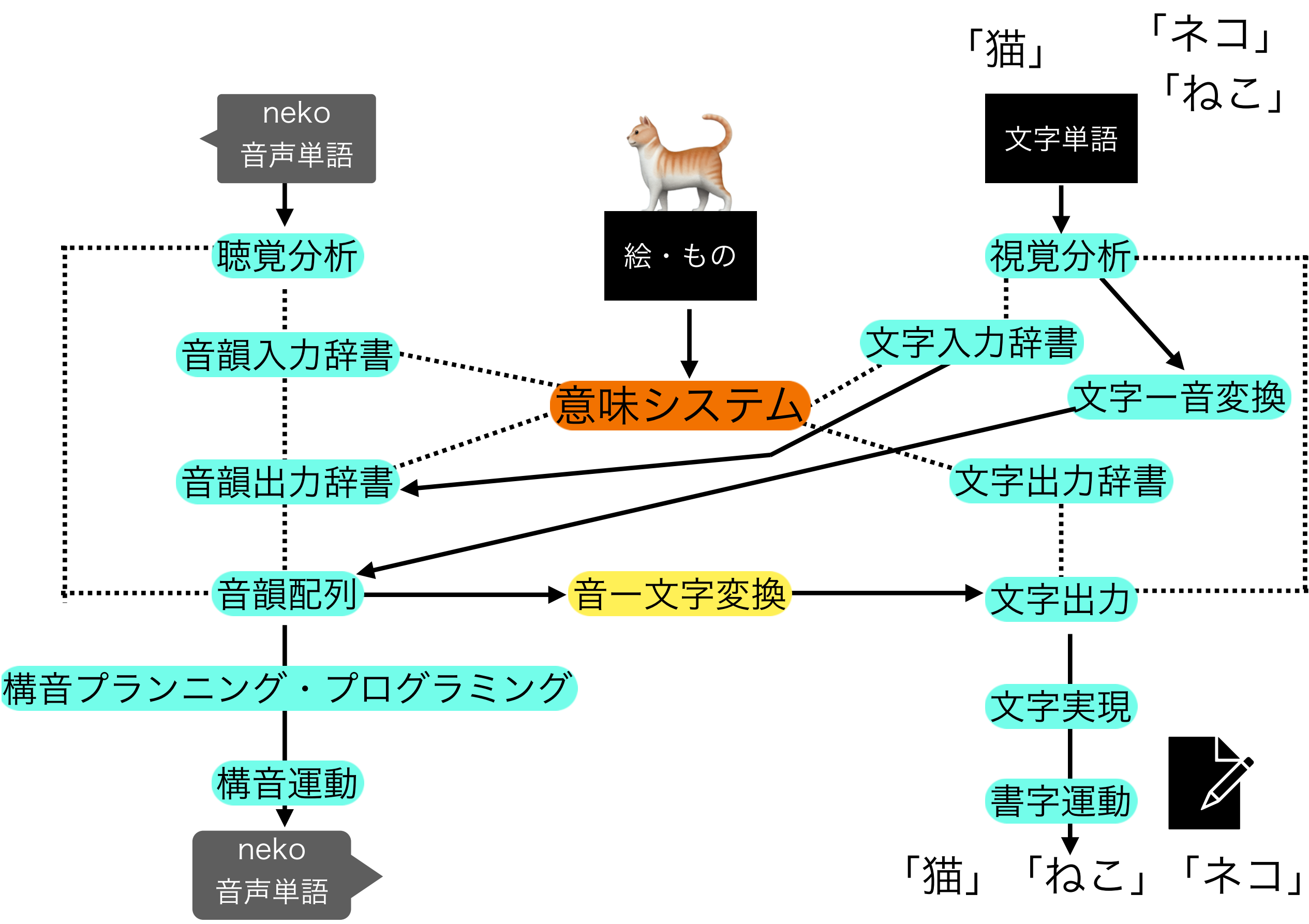


作業記憶
(ワーキングメモリ)

単語の理解と保持
文脈の理解
言語処理の柔軟性
情報の整合性の確認

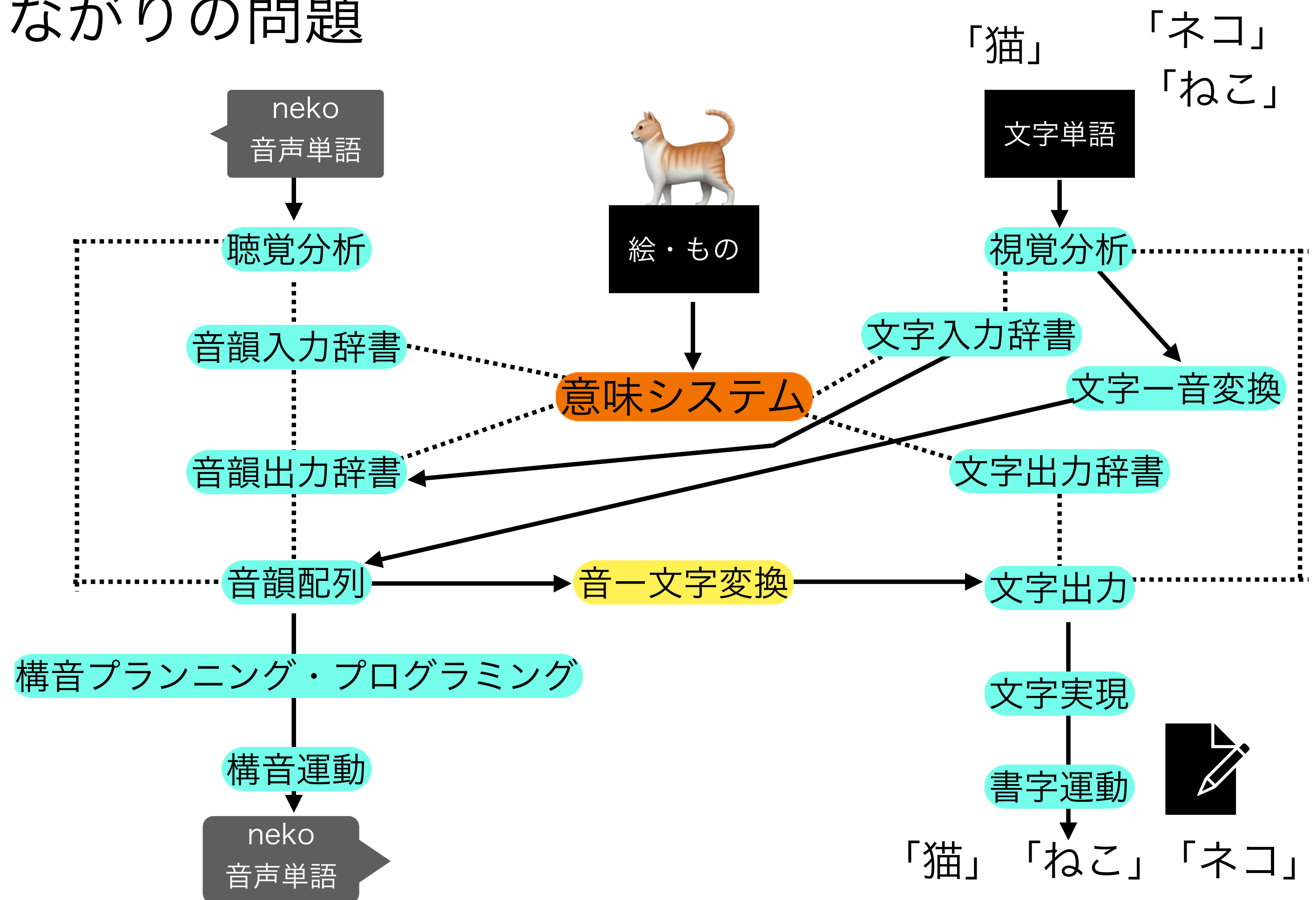
失語症のモデルではなく、単語の情報処理システム (ことばにまつわるリハに利用可能)

失語症
高次脳機能障害
発語失行 Dysarthria
機能性構音障害
吃音
発達凸凹
(ASD) (ADHD) (SLI) (APD) (LD)

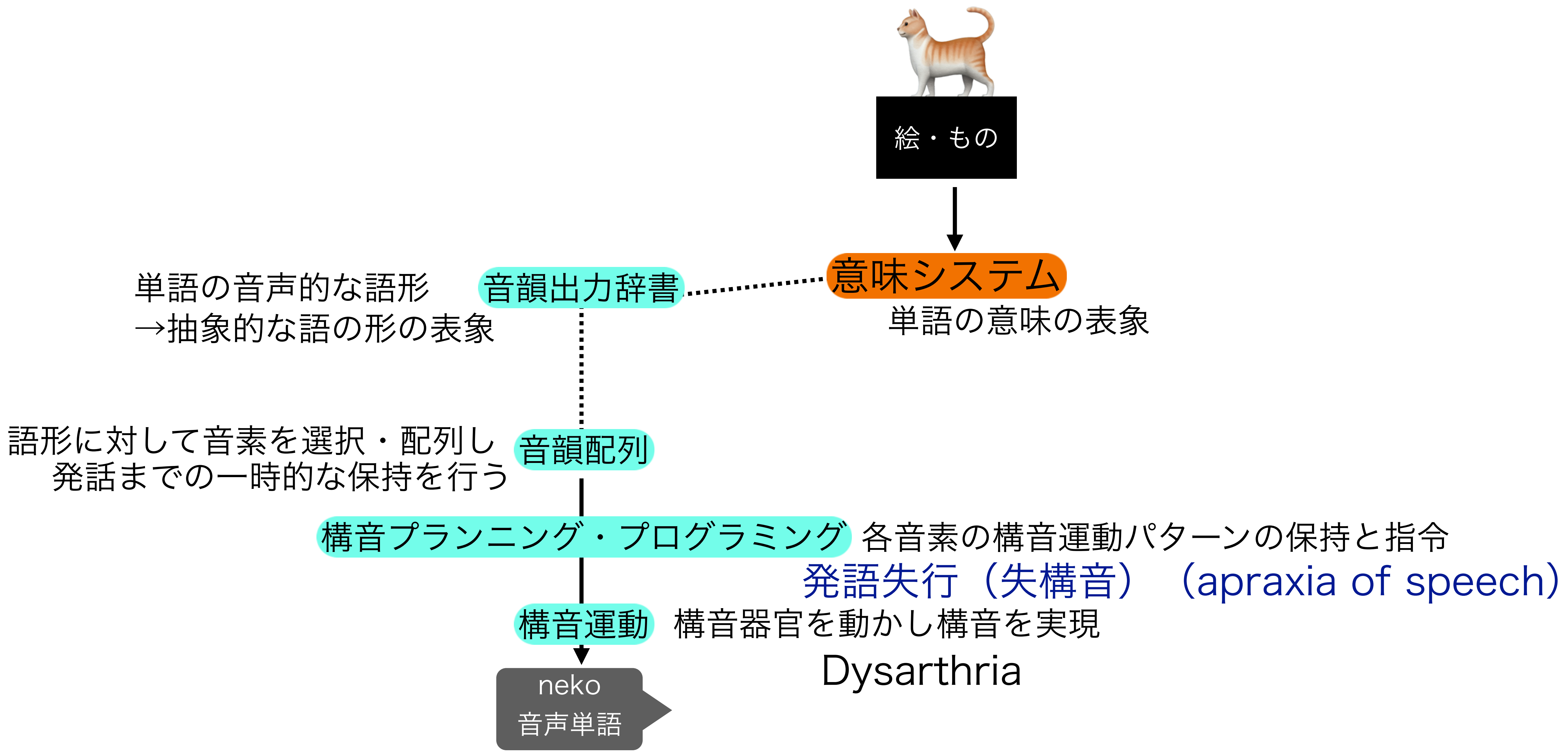


発語失行（失構音）（apraxia of speech）

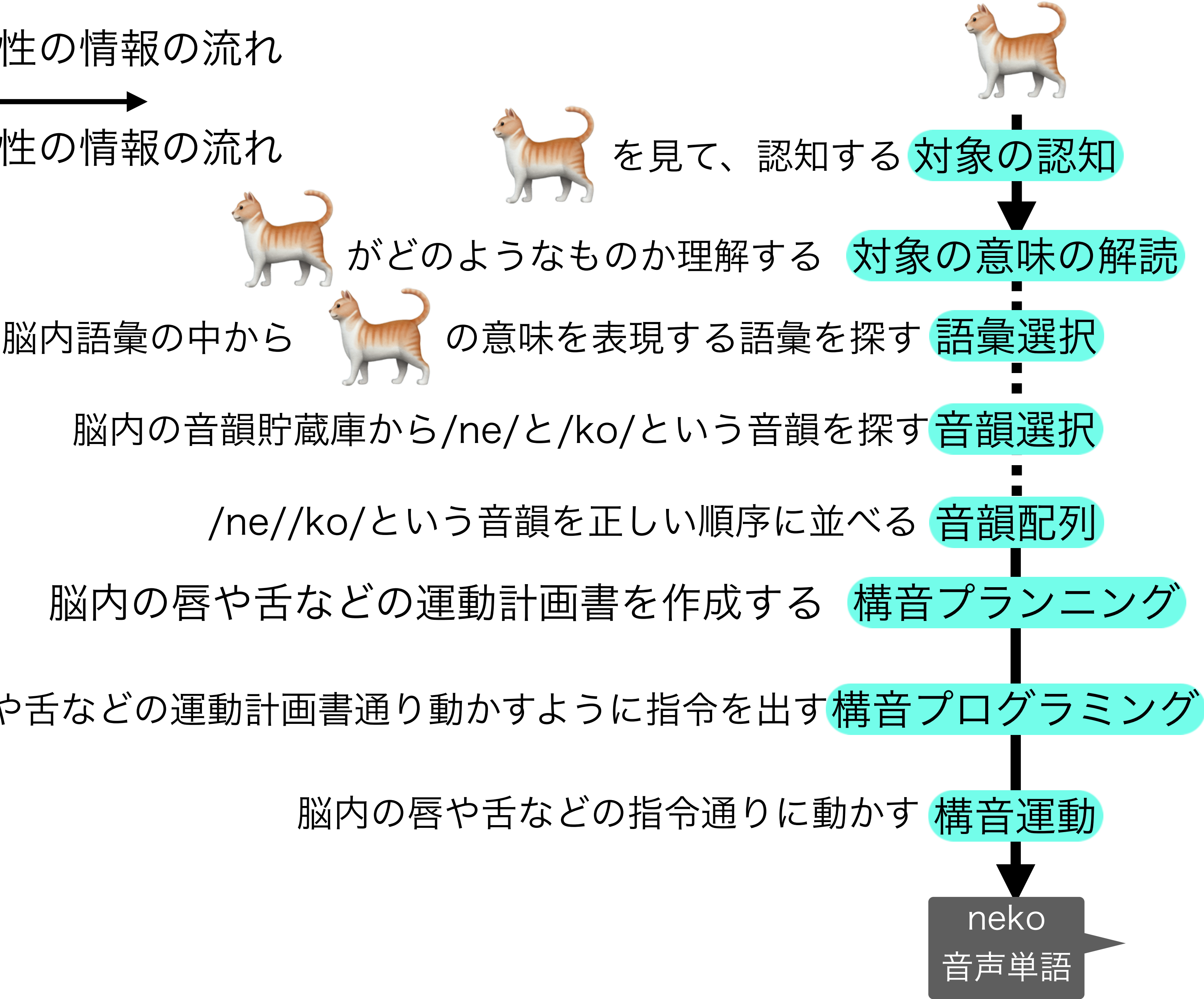
- ・一貫性の乏しい構音の歪み
- ・不自然な音の途切れなどの音のつながりの問題
- ・アクセント・抑揚の異常



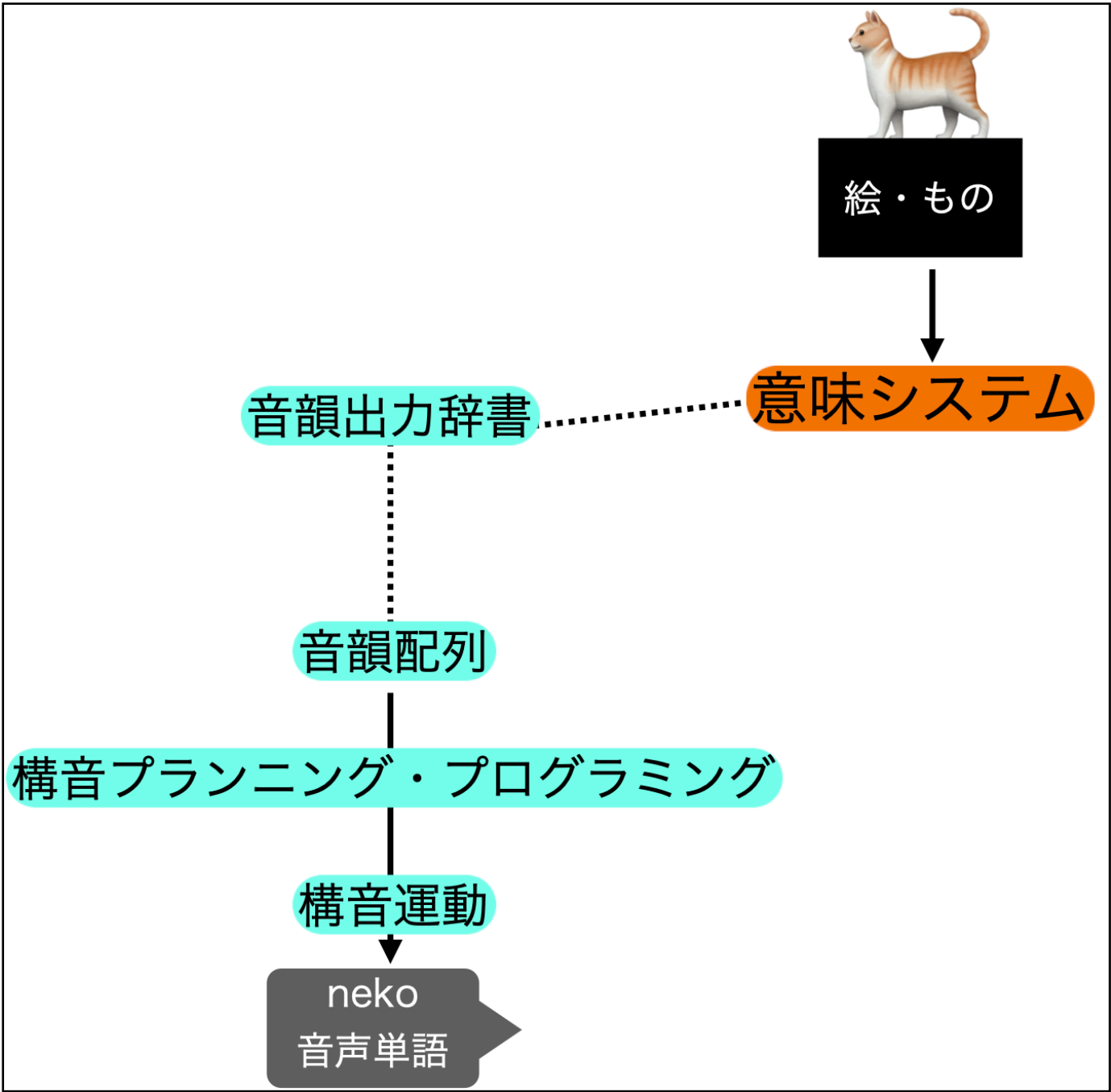
※表象- 「心に思い浮かべられた物の形（＝イメージ）」



.....
双方向性の情報の流れ
→
一方向性の情報の流れ



ロゴジェンモデル



構音プランニング・プログラミング 各音素の構音運動パターンの保持と指令

発語失行（失構音）（apraxia of speech）

失行

- ・ 音の歪み（一貫性低い）
- ・ 音から音への渡りの悪さ（断綴性）
- ・ 探索行動
- ・ 努力性発話
- ・ プロソディの障害（リズム、アクセント、、、）

意味システム

語彙選択

音韻出力辞書

音韻配列

構音プランニング・プログラミング

構音運動

音声単語



絵・もの

意味システム

音韻出力辞書

音韻配列

構音プランニング・プログラミング

構音運動

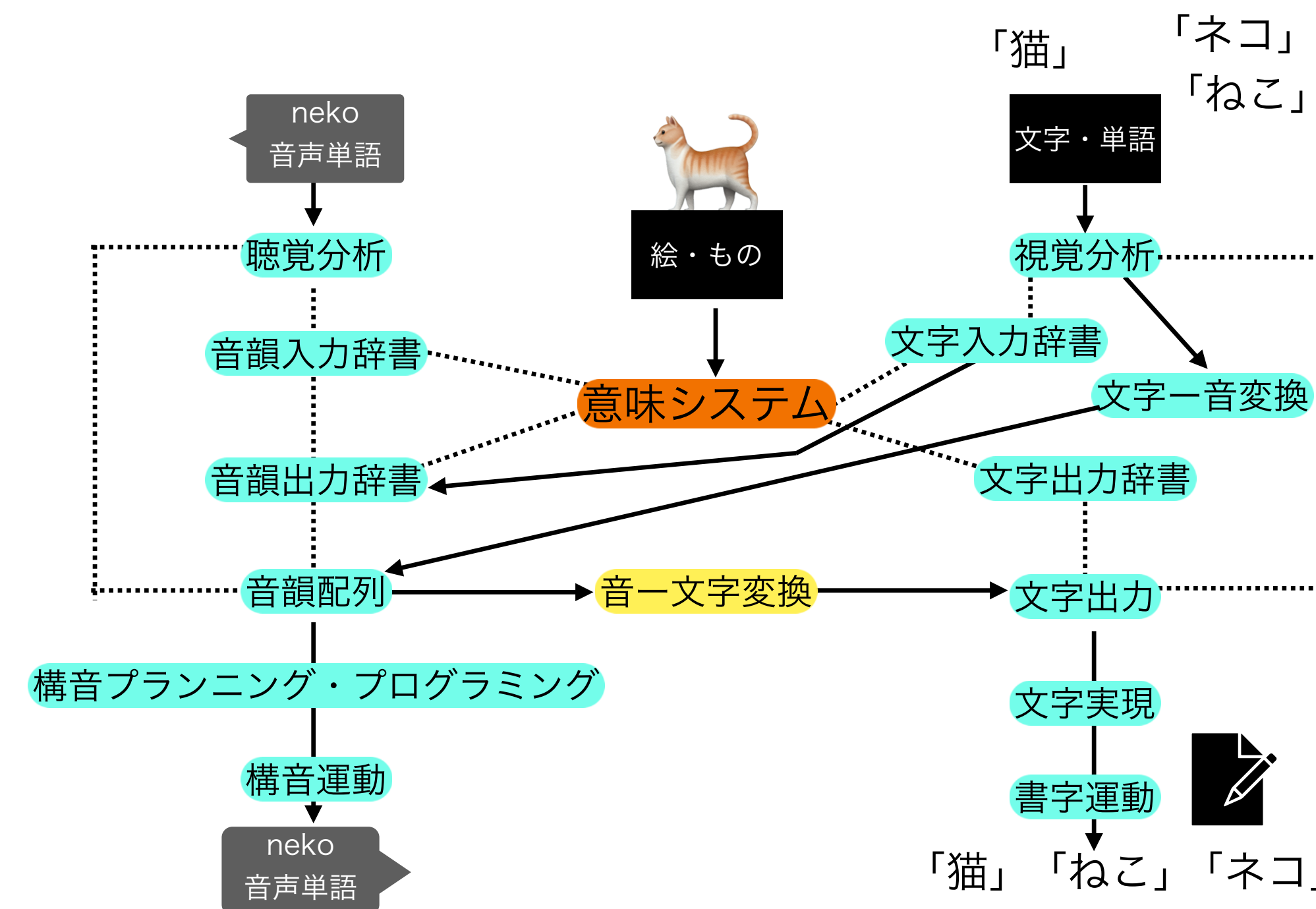
neko
音声単語

聴覚的理解に関わるモジュールとその障害

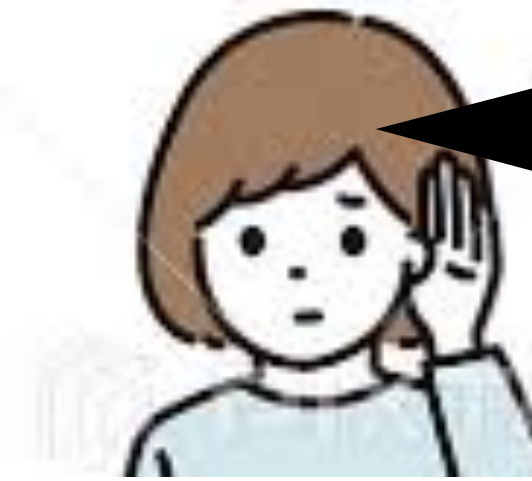
各モダリティが単独で障害されたもの

＜語音聾＞＜語形聾＞＜語義聾と意味障害＞と鑑別評価

聴覚的理解障害へのアプローチ（私見）



< 語彙照合 > 日本語の単語リストの中にあるか 日本語の単語なのか
「日本語の単語であること」の理解（意味理解は問わない）



neko

猫は
どれですか？

neko音声単語

< 語形（単独出現） >

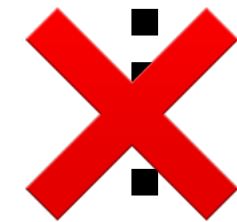
日本語の「単語」として把握できない



音響解析（聴覚分析）

ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り		み	ひ	に	ち	し	き	い	
	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	
	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え	
	を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

音韻照合（音韻入力辞書）



語彙照合

いぬ ねずみ
ねじ ねこ

語義理解



「ねこ」ということばの意味を解読する

猫は
どれですか？

「neko」？
そんな言葉初めて
聞いた、、、



neko
音声単語

聴覚分析

音韻入力辞書



意味システム

「わかりません」 「無反応」

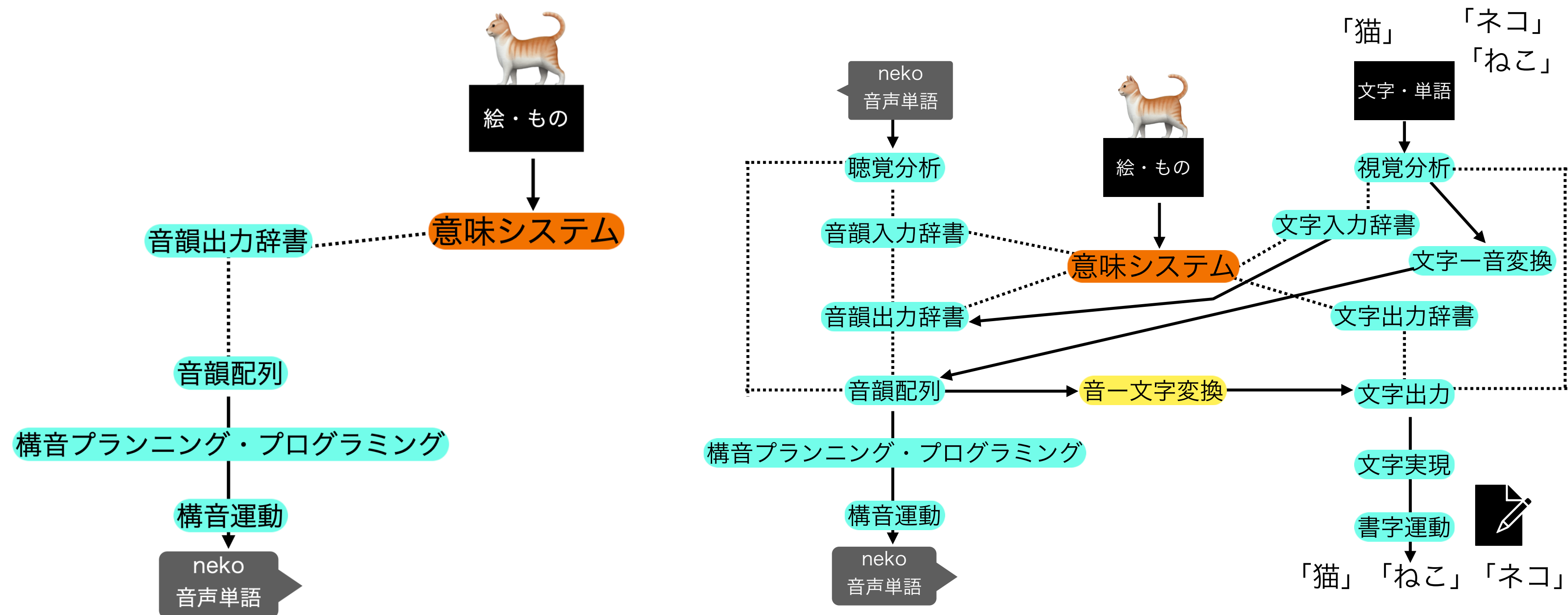
意味システムとは

発話の下位モダリティ

呼称と語想起（喚語）に関わるモジュール（構成要素）

各モジュールの損傷に関わる障害

視覚性錯語 TOT現象 発語失行 無関連錯語、 、 、 、 、 、 、 、 、



対象の認知

視覚性錯語 (visual paraphasia)

paraphasia=錯語

絵や物の形態が類似した別項目に誤るもの（視知覚の問題）

※生物 形態的類似しているものは意味的に類似していることも多い
（共有的属性）



目がある

足

尻尾



絵・もの

意味システム

音韻出力辞書

音韻配列

構音プランニング・プログラミング

構音運動

neko
音声単語

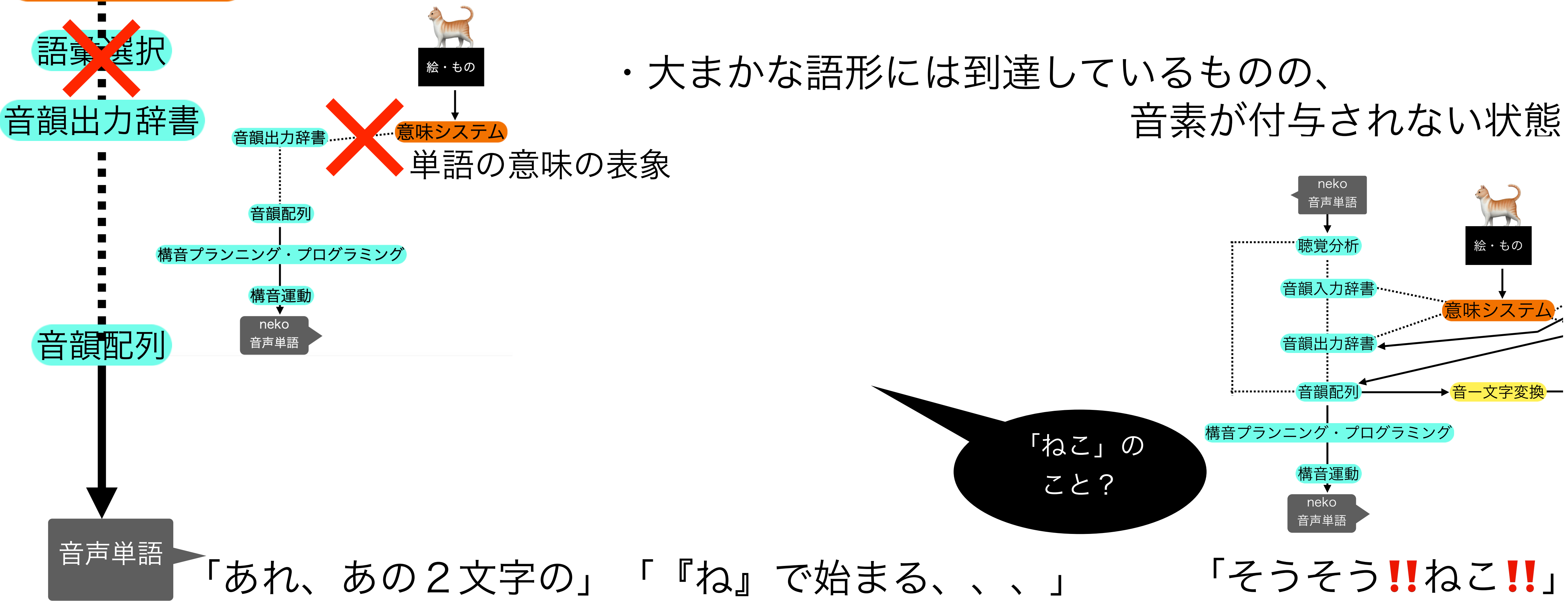
意味システム

音韻出力辞書 単語の音声的な語形（日本語としての単語）(抽象的な語の形の表象)

語彙選択 脳内語彙の中から  の意味を表現する語彙を探す

TOT現象 (tip-of-the-tongue-pheomenon) 「ヒント 舌 現象」

意味システム 目標語は言えないが、その音節（モーラ）数や語頭音は言える症状



音声単語の属性（個人によって差異）＜復習＞

＜復唱＞に関わるモジュールとその障害

＜復唱＞の4つのルート

単語の復唱障害

文レベルでの復唱に必要な能力

＜復唱＞の評価

意味理解を伴わない＜復唱＞

①聴こえてくる音をそのまま復唱

②意味とは無関係に母語の音韻として復唱

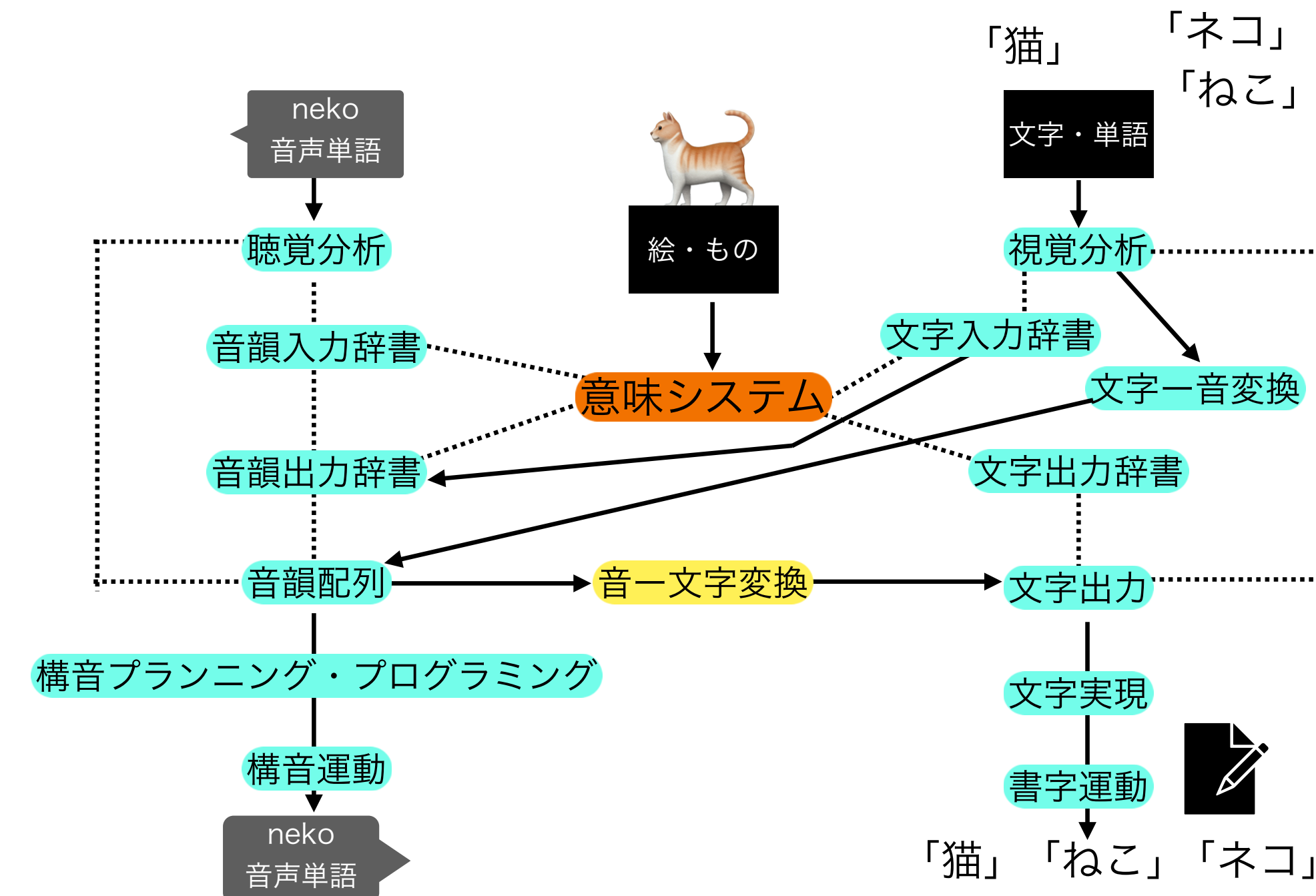
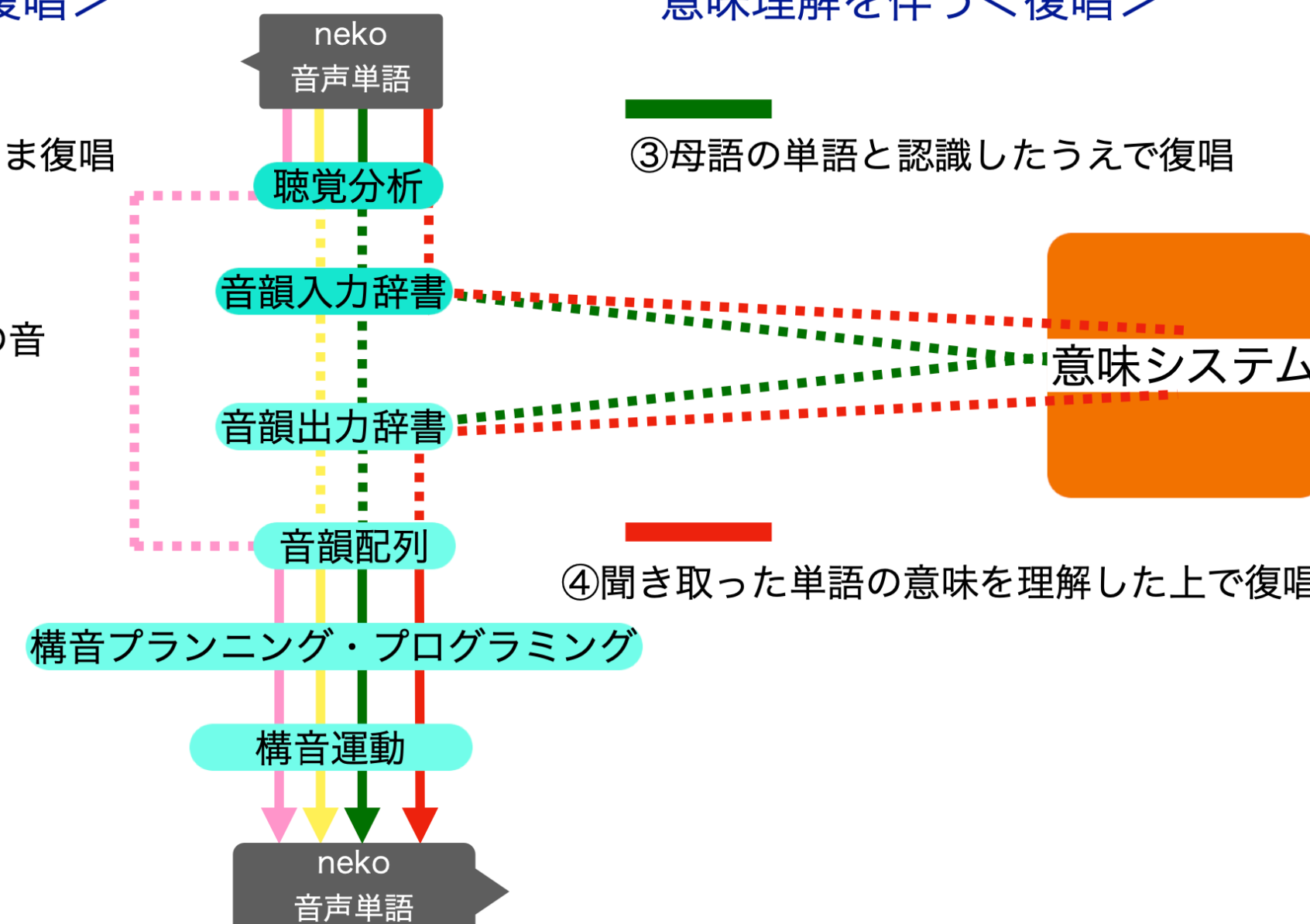
意味理解を伴う＜復唱＞

③母語の単語と認識したうえで復唱

④聞き取った単語の意味を理解した上で復唱

.....
双方向性の情報の流れ

—————
一方向性の情報の流れ

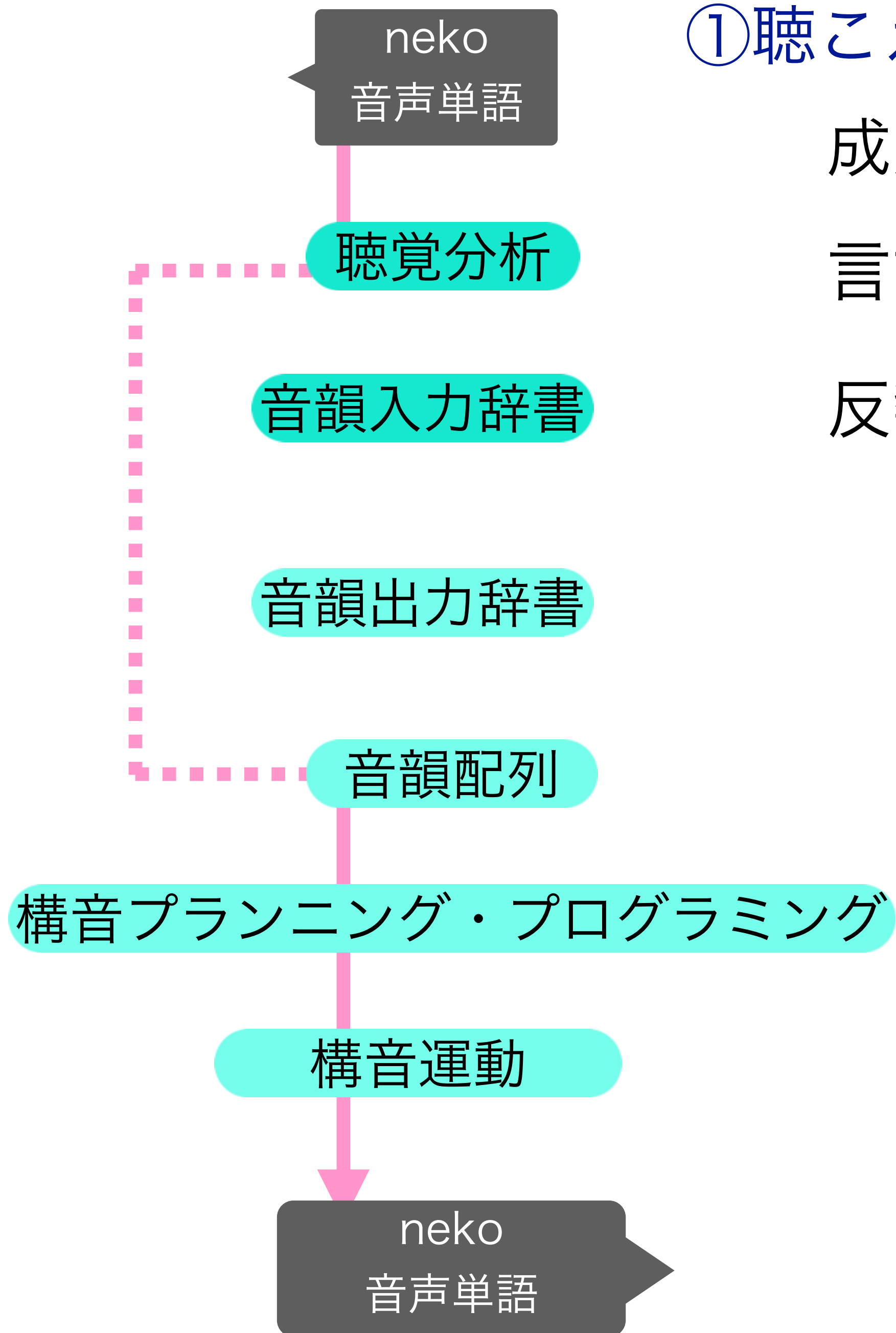


①聴こえてくる音をそのまま復唱（おうむ返し）（音響模倣）

成人における非語の復唱 外国語学習

言語獲得前の子どもの復唱

反響言語（echolalia）



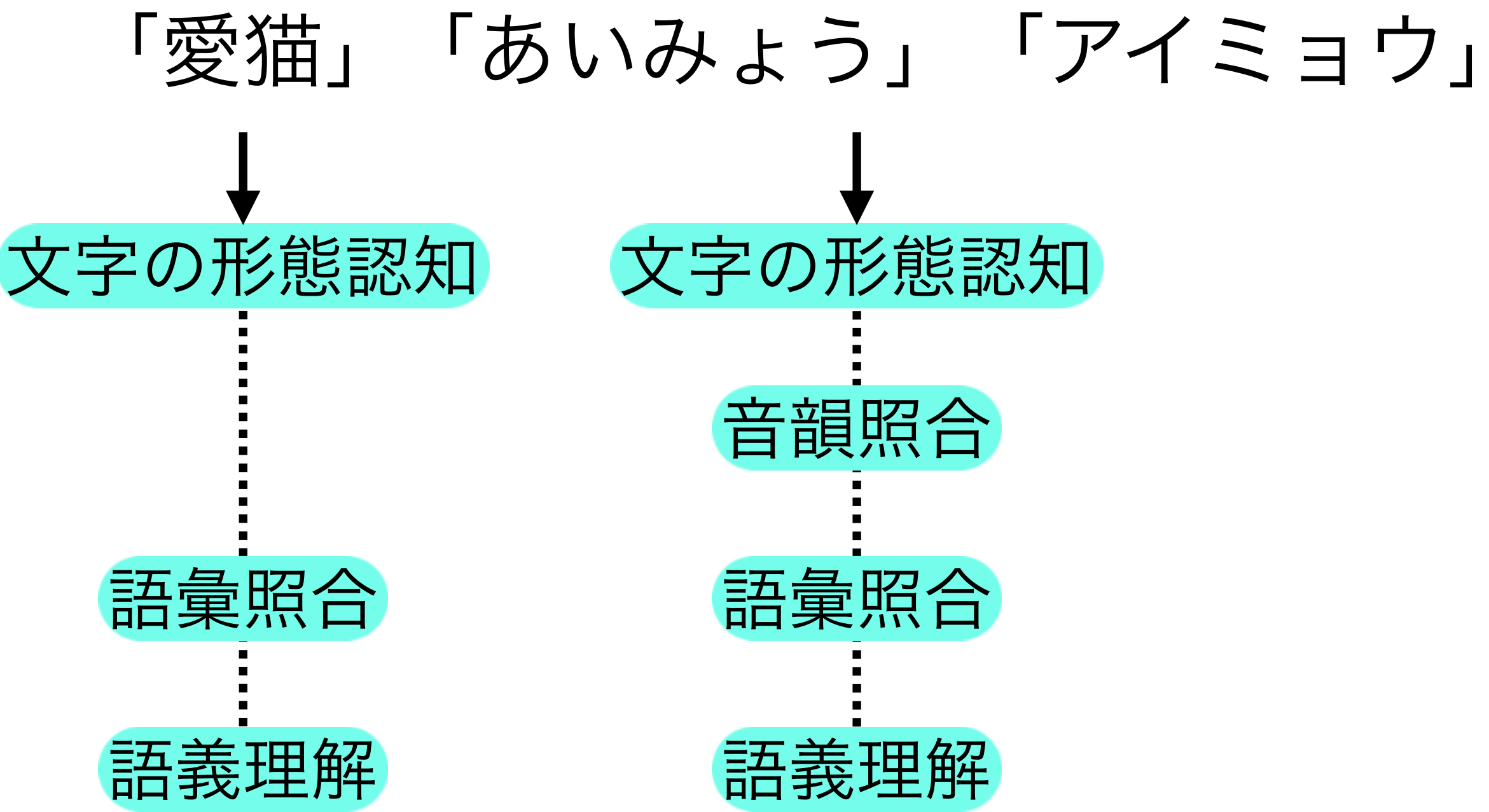
読字について

文字単語の属性

読解（視覚的理解）に関わるモジュール

読解（視覚的理解）に関わる障害

文の読解

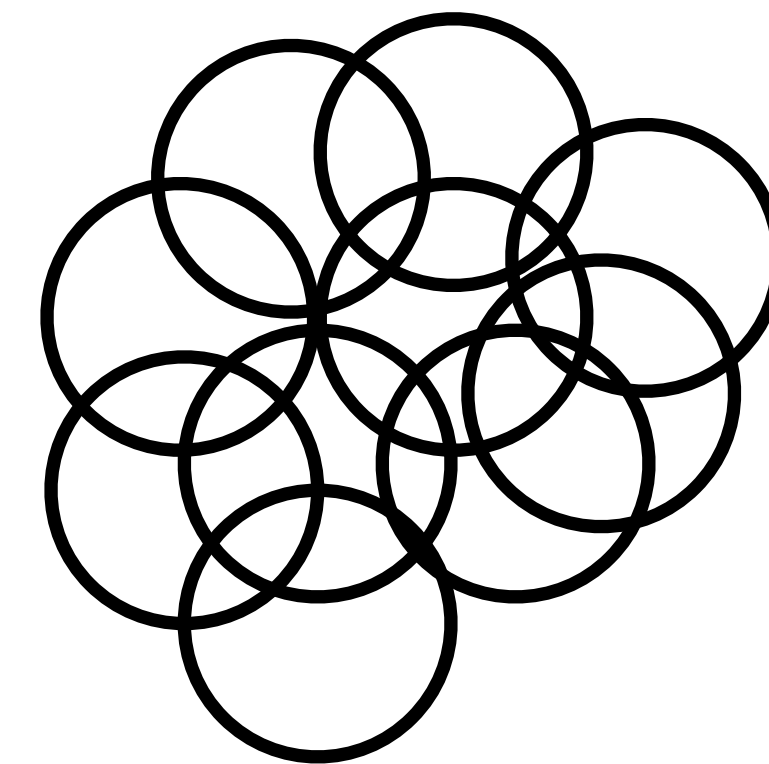
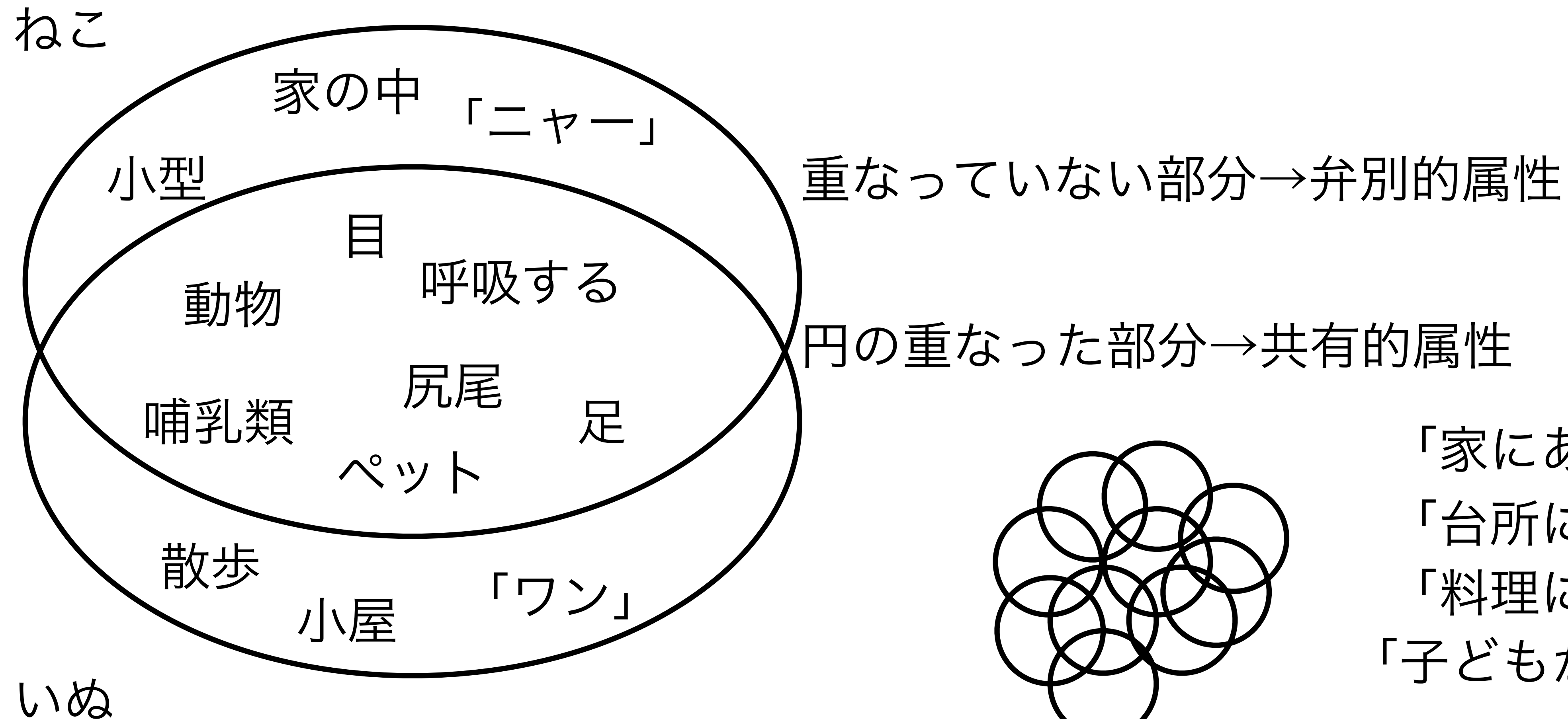


聴覚的理解に類似

「ペット」「おとなしい」などが一つのノード（結節点・要素）であり、

その集合体が「ねこ」項目の意味を構成していると想定

意味システム

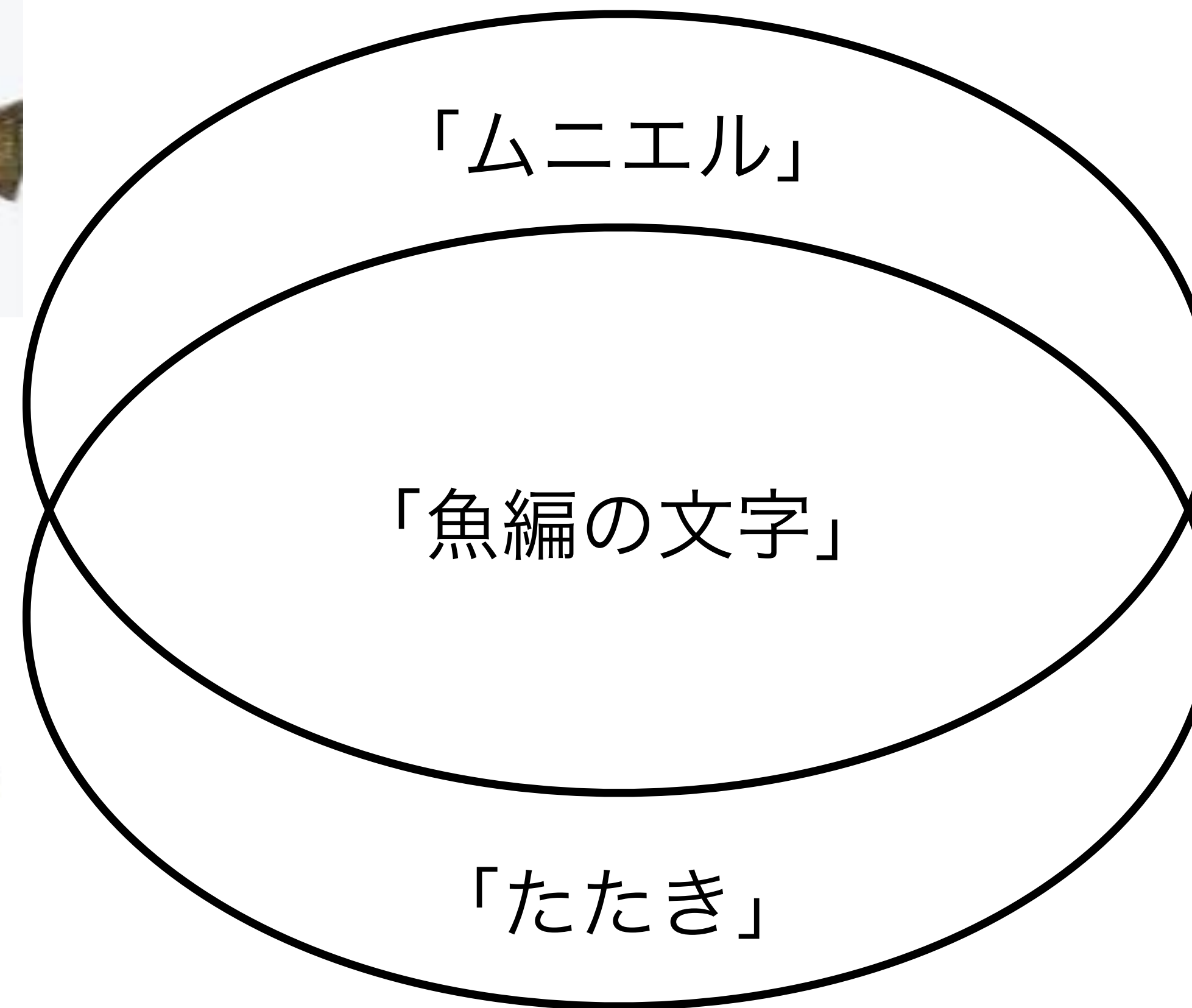


「家にあるもの」
 「台所にあります」
 「料理に使います」
 「子どもが扱うと危ない」
 包丁orガスコンロor,,

「鰯」

「鰯」という文字を見て
「鰯」のことだと思ってしまう

いわゆる正常言語機能にも見られる＜文字の読み誤り＞



重なっていない部分→弁別的属性

円の重なった部分→共有的属性

文字単語

視覚分析

文字入力辞書

意味システム

2025年4月4日金曜日20時～

ロゴジェンモデルでの音読

文字単語について

音読のモデル・単語（意味理解あり）としての音読

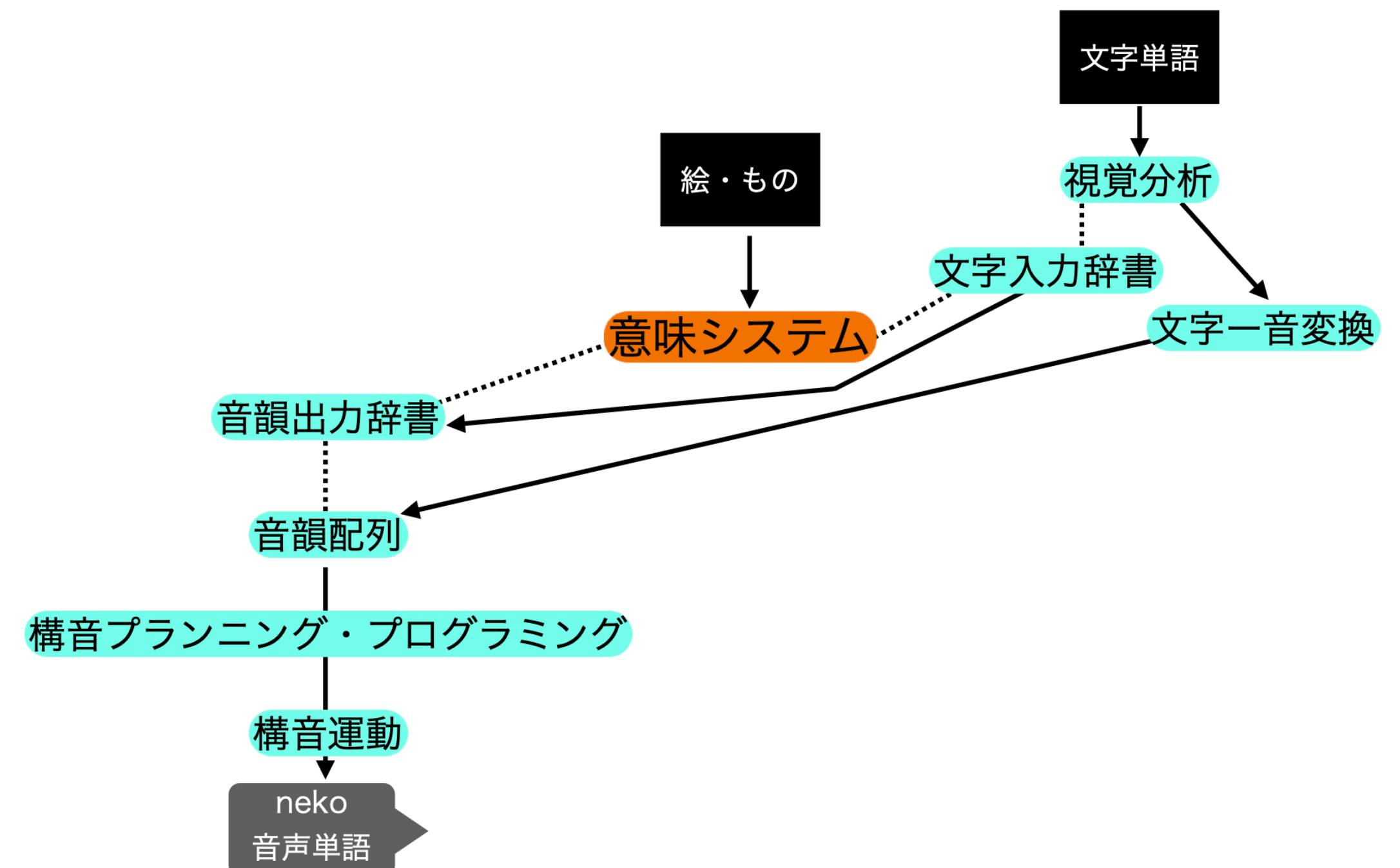
- ・語彙（意味理解なし）としての音読
- ・文字列（意味理解なし）としての音読

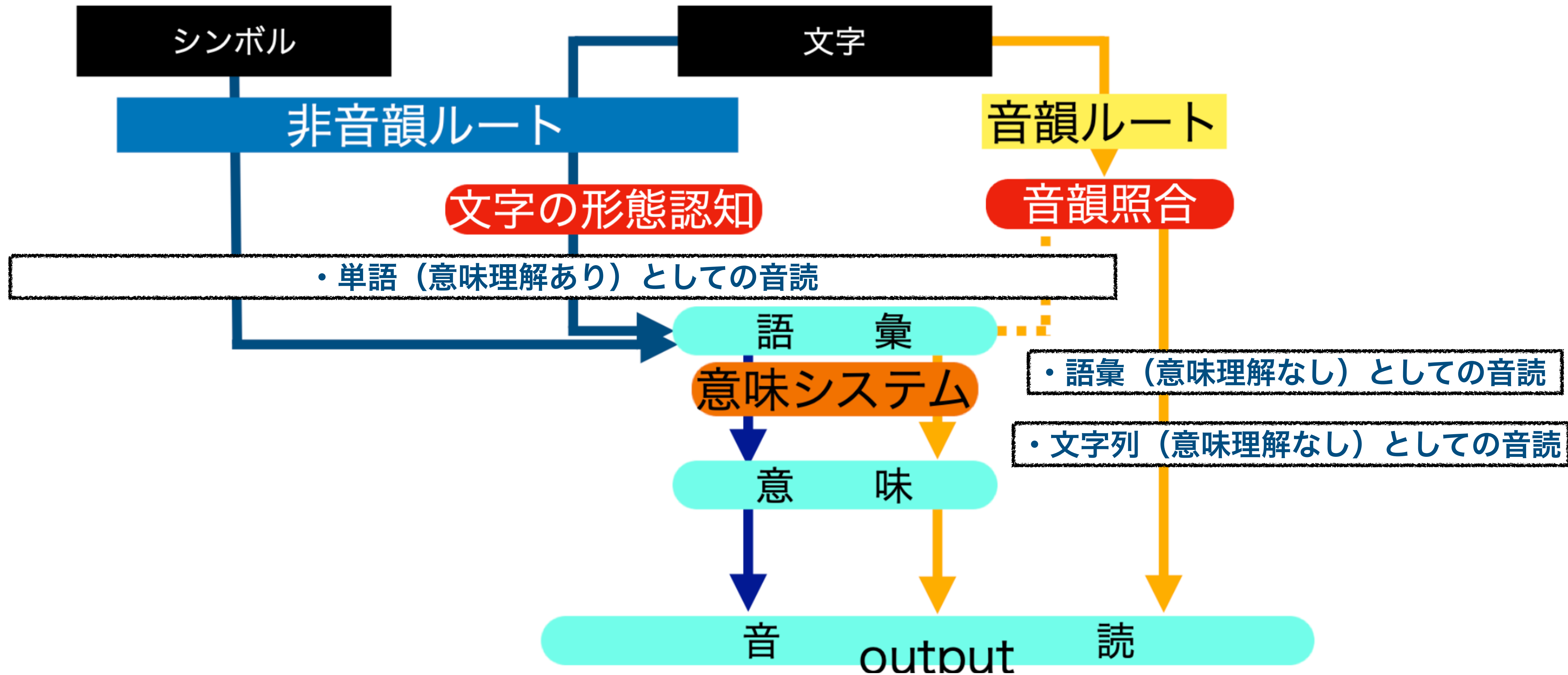
言語症状としての音読障害

深層性錯読、、、

読解と音読の関係性

仮名文字と漢字の違い





ロゴジェンモデルの書字の概要

音韻ルート

非音韻ルート

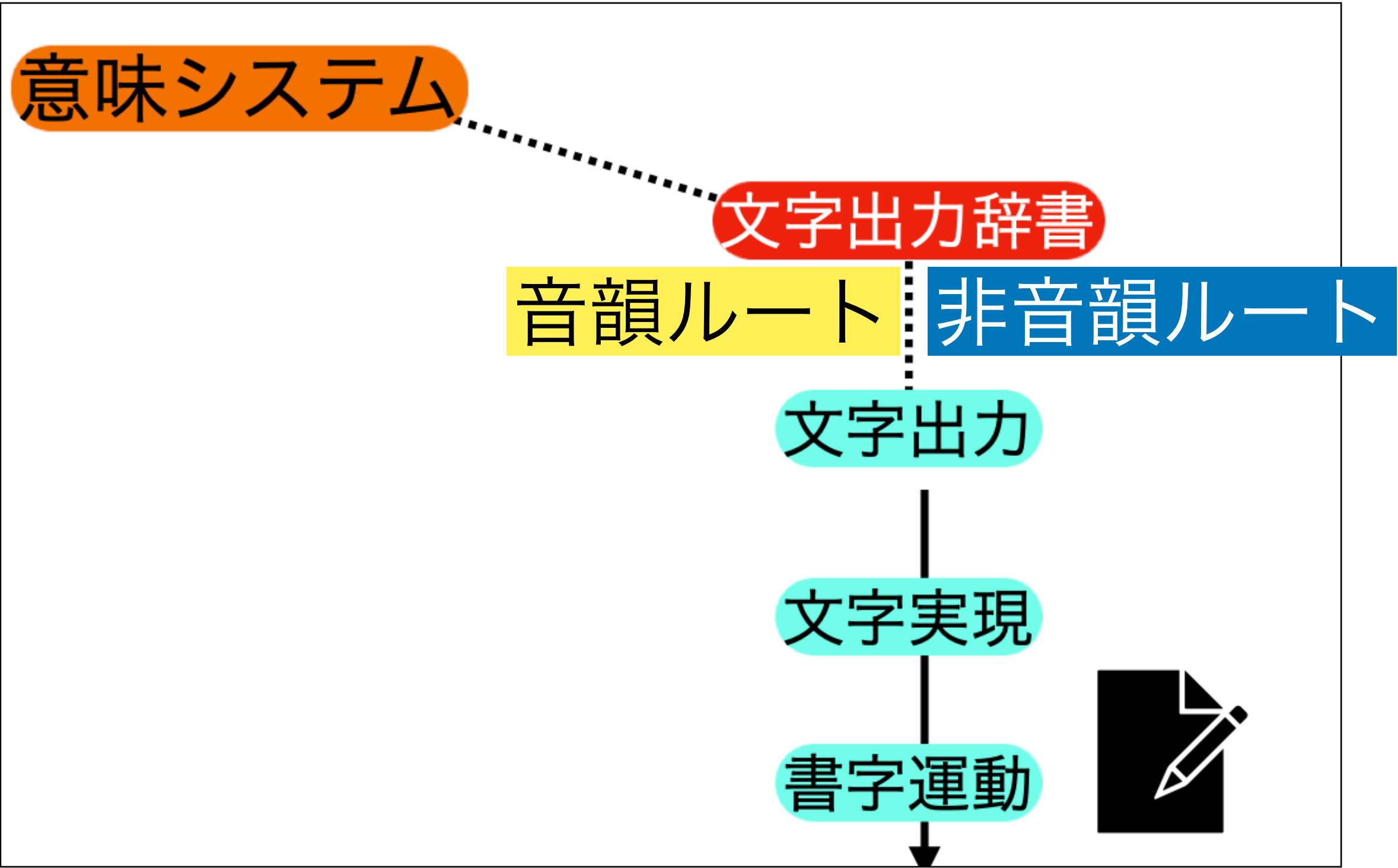
書称 目の前にある物の名称を文字で書く

仮名单語

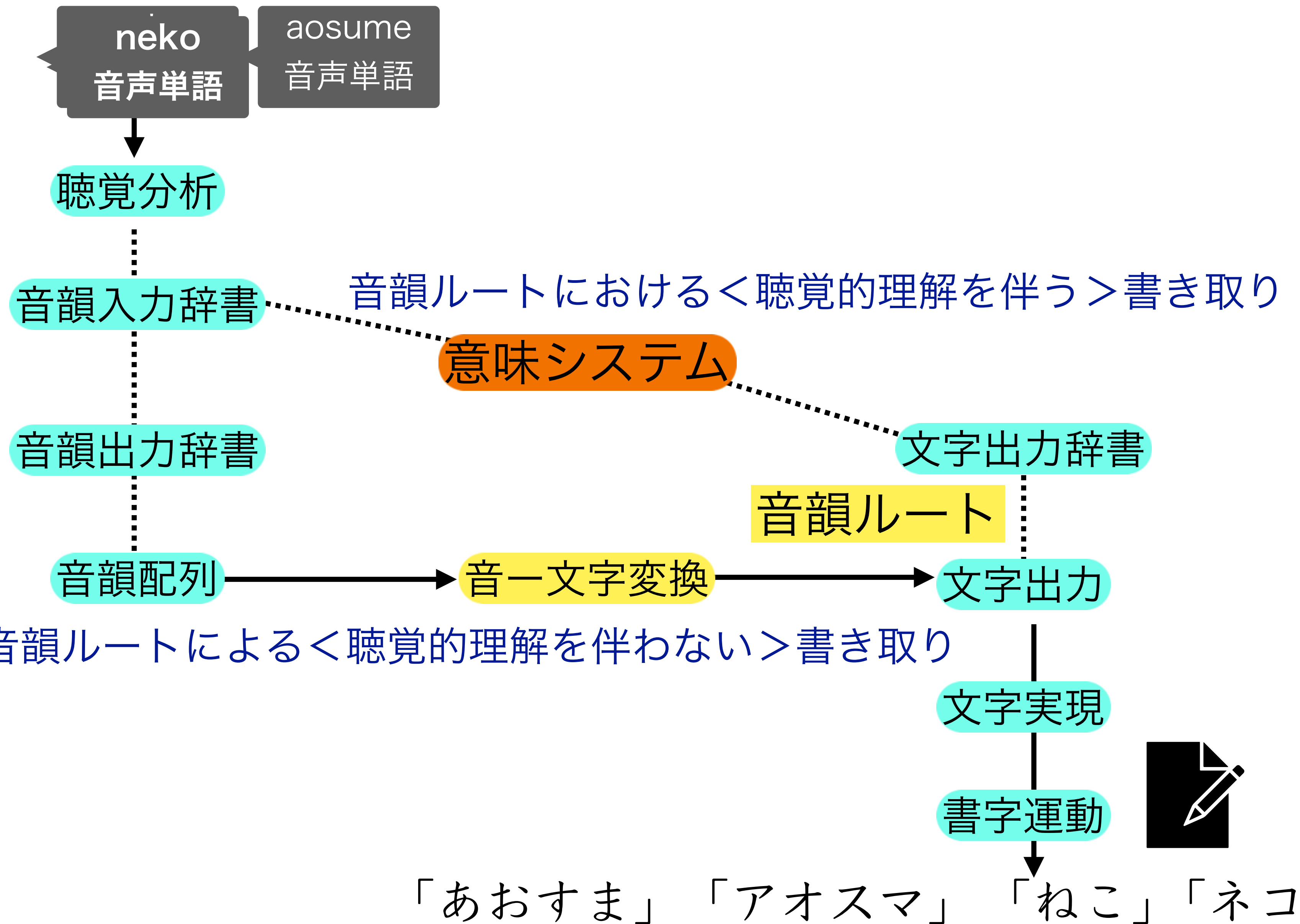
漢字単語

書き取り 人のことばを聴き、正しく書き取る

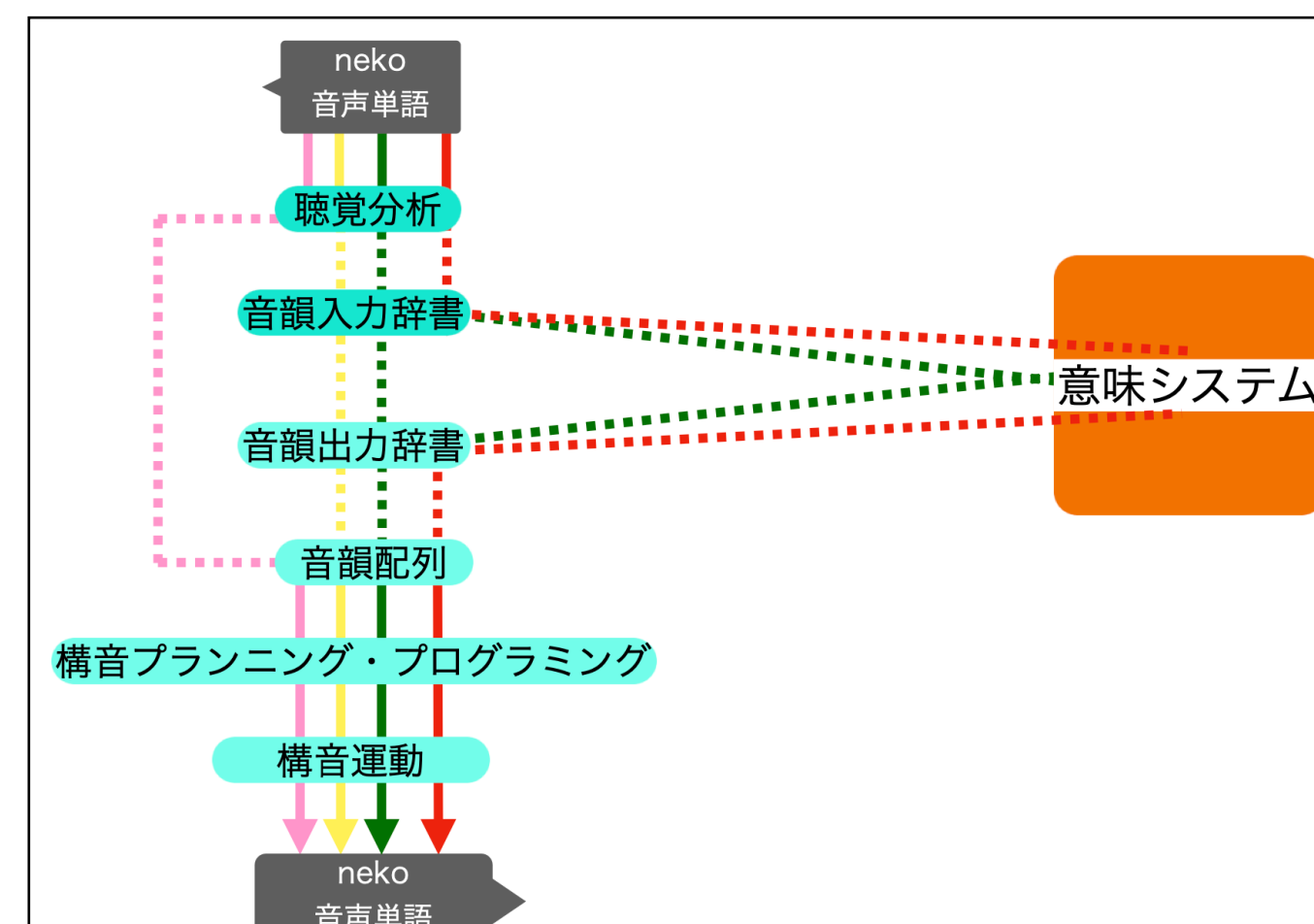
書くことに関する障害



言われたことばを**仮名**で書き取る



前提 復唱可能



語音認知から聴覚的理解へ

音節の連鎖と意味との連合

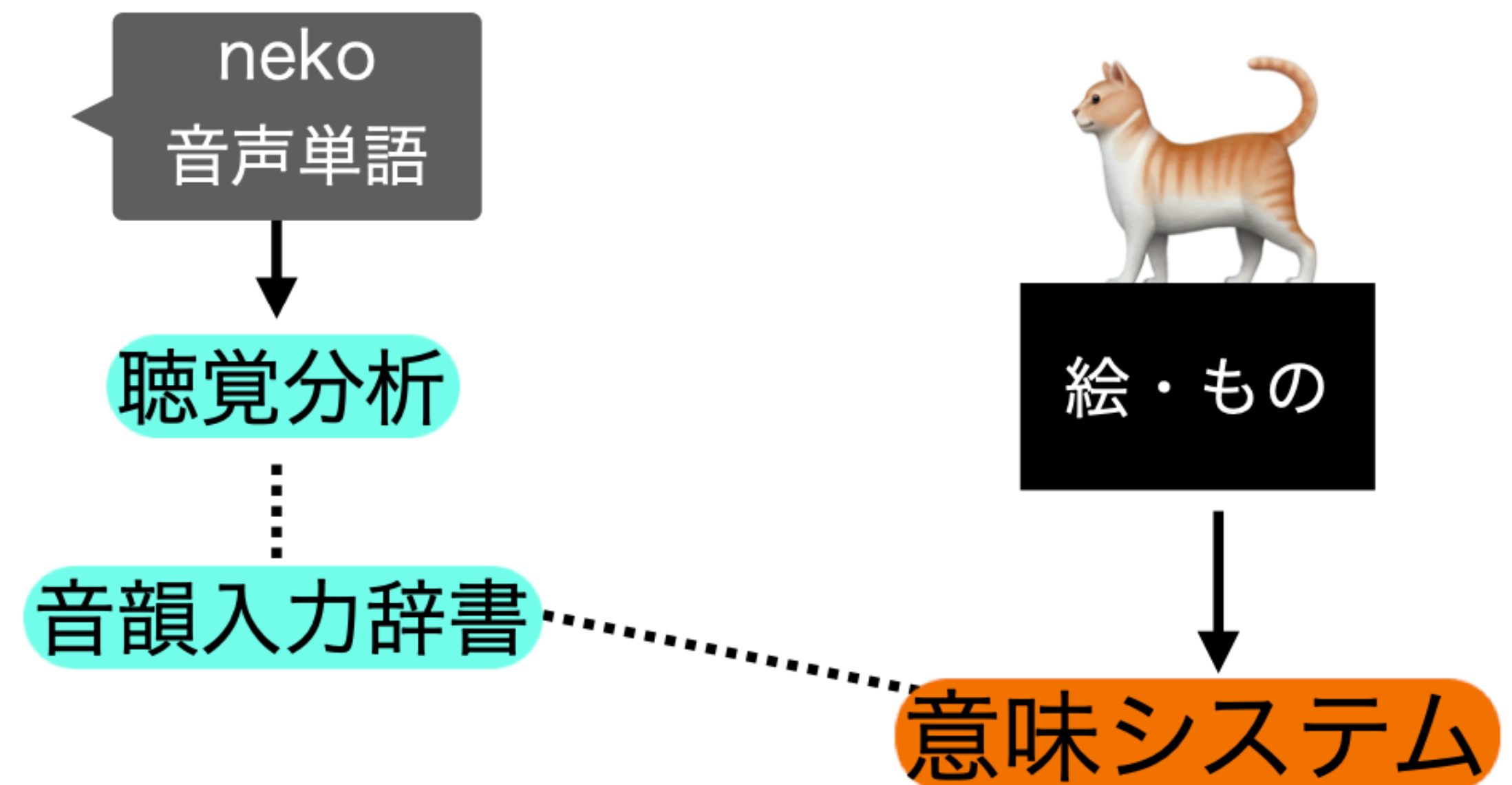
音の連続と意味が適切に結びつく

にゃんにゃん（ねこ）＝



共同注意（9ヶ月ごろ）

他者の視線の先にある物に自分の注意を向ける



自閉症スペクトラム障害児→困難

注意欠如・多動性障害→困難

音韻論と意味論

ロゴジェンモデルと関係する構音障害・発達障害

ロゴジェンモデルと関係する発達領域と各領域における発達の過程

発達過程を知ると、成人リハにもある程度応用可能

言語発達と言語回復は同じではないが類似しているか

明日から実践できるロゴジェンモデル

言語聴覚学びの場研究会

- ・ 第1回＜概要＞編 2025年2月28日金曜日20時～ 第1回無料 見逃し配信あり
- ・ 第2回＜聴く（聴覚的理解）＞編 2025年3月7日金曜日20時～
- ・ 第3回＜話す（呼称・語想起）＞編 2025年3月14日金曜日20時～
- ・ 第4回＜話す（復唱）＞編 2025年3月21日金曜日20時～
- ・ 第5回＜読む（読解）＞編 2025年3月27日金曜日20時～
- ・ 第6回＜読む（音読）＞編 2025年4月4日金曜日20時～
- ・ 第7回＜書く（書称・書取）＞編 2025年4月11日金曜日20時～
- ・ 第8回＜言語発達 構音発達＞編 2025年4月18日金曜日20時～
- ・ 第9回＜総説＞編 2025年4月25日金曜日20時～

各回 60分程度 ・ 事前資料配布あり（各セミナー2日前） ・ 見逃し配信あり

料金: 各回 1,000円（3月1日正午まで）以降 1回2,000円

8回パック:7,500 円（一括払いでお得！）（3月1日正午まで）以降15,000円